

山形県中小企業青年中央会第27回ボウリング大会開催

山形県中小企業青年中央会(玉井優会長:会員数35)は、2月23日(木)山形市「ヤマコーボウル」において、毎年恒例のボウリング大会を開催し32名が参加しました。参加者は、各々2ゲームを投げ日頃の運動不足を解消しました。

優勝は、スコア337点で朝倉聖一氏(山形県電機商業組合青年部)、準優勝は、條隆則氏(山形県麺類飲食生活衛生同業組合青年会)、第3位は、手嶋達也氏(三井生命保険株式会社山形営業部)でした。

大会終了後には、表彰式を兼ねた懇親会が開催され、会員同士で情報交換を行いながら親睦を深めました。



白熱したボウリング大会

組合運営実務研修会開催!

本会では、3月1日(水)山形市「ホテルキャッスル」、3月2日(木)酒田市「ホテルリッチ&ガーデン酒田」、平成28年度中小企業人材育成事業の一環として、組合役職員及び組合員を対象に、組合運営実務研修会を開催しました。

講師に税理士の奥山亨氏を迎え、「平成29年度税制改正と組合における事業計画・予算」をテーマに法人税軽減税率の延長や所得拡大促進税制の拡充の税制改正のポイントの他、組合における予算編成について説明がありました。

また、質疑応答では参加者からの疑問に対して、わかりやすい解説をいただきました。



山形会場



酒田会場

経営力強化セミナー開催「部下のやる気を引き出すペップトーク」

1月17日(火)山形市「ホテルメトロポリタン山形」において、26名が出席し、「部下のやる気引き出し、会社に元気を与える「言葉の力」～ビジネスに活かすペップトーク～」と題し、アスレティック・トレーナーとして数々のスポーツ現場で活躍している一般財団法人日本ペップトーク普及協会会長岩崎由純氏を迎え、経営力強化セミナーを開催しました。

ペップトークとは、もともとアメリカで監督やコーチが、競技前にスポーツ選手を励ますために行っている短くわかりやすいポジティブな言葉かけで、相手とイメージを共有する言葉を選び、可能な限り肯定的な表現をし、人をその気にさせる激励のショートスピーチです。

「「お前まえでいい」、「お前まえがいい」言葉の使い方次第で、ポジティブにもネガティブにもなる。「てにをは」一つで、聞き手の印象が変わる。理解と信頼関係があれば、口調が激しくても内容がポジティブであれば人をその気にさせやる気にさせることができる。」とオリンピックやラグビーの試合の事例を交えながら、是非、企業や子供さんへの声掛けに、役立ててほしいと熱く語った。



経営力強化セミナー



岩崎会長